

歩こうかい 6 月例会(通算 384 回)



中山道をあるく ③



美濃赤坂宿～垂井宿

2023 年 6 月 7 日(水)

天気:晴 ・参加者 10 名 <22,000 歩>

JR 美濃赤坂駅・・・お茶屋敷跡・・・赤坂宿散策(旧清水屋住宅・赤坂宿本陣跡・赤坂港跡
脇本陣跡・兜塚) 屋飯大塚古墳・・・如来寺・・・白髭神社・・・青墓の芹竹庵・・・照手姫水汲井戸
青野一里塚・・・中山道美濃路追分・・・相川の人足渡跡・・・垂井宿散策・・・南宮大社・・・JR 垂井駅

早い梅雨入りと台風の接近で催行が危ぶまれたが、台風通過で梅雨前線も南に移動。前日夕刻から降り出した雨は明け方には上がり、朝から青空が広がるウォーキング日和となった。

東海道本線の支線で大垣駅から 2 駅目が終点の美濃赤坂駅に全員揃って到着。赤坂宿は駅から近く、少し歩いて徳川家康が上洛の往還にあたって造営した将軍家専用の宿泊休憩所「お茶屋敷跡」に到着。現在は個人の所有となっているが一般に開放されていて、しばらく敷地内を見て回る。



お茶屋敷跡入口



手入れされた敷地内を歩く

赤坂宿は江戸から数えて 56 番目の宿場で、宿内は昔らしい街並みが見られ、皇女和宮が江戸に降嫁する際大行列一行が宿泊した「増田家住宅」をはじめ、「赤坂港跡」「旧清水家住宅」など整備された遺構も多く、赤坂港跡で集合写真を撮り、本陣跡、脇本陣跡、関ヶ原合戦で亡くなった武将の兜塚等を見て回る。兜塚までが赤坂宿で、垂井宿までの途中に食事場所がないため、近くの屋飯(ひるい)大塚古墳で早めの昼食をとる。





珍しい板塀の旧家が残されている



旧清水家住宅



赤坂港跡



兜塚



昼飯大塚古墳

垂井宿までの約6Kmは名所や旧跡が少なく、田園風景や遠くに伊吹山や養老山脈を眺めながらひたすら歩く。又、街道沿いに日除けとなる建物や樹木が無い為、強い陽射しで足取りが重くなるが、途中、牛若丸ゆかりの青野芹竹庵(よしたけあん)、悲恋の物語で知られる照手姫の水汲井戸等に立ち寄り、青野一里塚を経て、全員無事に垂井宿手前のショッピングセンターに到着。息を整えて垂井宿へ。



照手姫水汲井戸



青野一里塚跡

美濃路との追分を過ぎ、相川を渡ると垂井宿に入る。宿内は僅かながら古い建物が残されていて、街道沿いの建物には当時の店の名前が掲げられている。西の見附まで歩き、垂井の名の起こりと言われる「垂井の泉」に立ち寄り、さらに1Km程歩き南宮大社近くのカフェで休憩。南宮大社参拝の後、JR垂井駅から帰路に就く。



高札場



西の見附



垂井の泉



南宮大社楼門